

# 足利風 -ashikaga-fu

2022  
12月号  
Vol.83



画：中山キッコ

## 足利市民活動センター

開館時間：平日 10:00~19:00

休館日：土・日・祝日・第3月曜日

〒326-0052

栃木県足利市相生町1-1

足利市生涯学習センター3F

TEL 0284 (44) 7311

FAX 0284 (44) 7312

Mail [info@shimin-act.jp](mailto:info@shimin-act.jp)

HP <http://www.shimin-act.jp>

HP QR コード



## ☆ ご案内 ☆

- \* 特集！  
「無縁の人々の救済」
- \* TOPICS  
「SDGs はじめの一步」
- \* 私のボランティアことはじめ  
「ことばとえほんのおへや」
- \* サークル紹介  
「市民農園『足利ポタジェ  
ガーデン』を開設します！」
- \* INFORMATION

## \* 特集！ \* 無縁の人々の救済

“念ずれば花開く”とは、四国の詩人・坂村真民さんの言葉だが、お遍路さんたちの行き来する四国では「おせったい」というボランティアの心が自然に育つと言われている。真民さんの詩“一遍智真”～捨て果てて 捨て果てて ただひたすら六字の名号を 火のように吐いて/一処不在の 捨身一途の 彼の狂気が わたしをひきつける/六十万人決定往生の 発願に燃えながら 踊り歩いた あの稜々たる旅姿が いまのわたしをかりたてる/芭蕉の旅姿もよかったにちがいないが 一遍の旅姿は念仏のきびしさとともに 夜明けの雲のようにわたしを魅了する/瘦手合掌 破衣跣（はだし）の彼の姿に わたしは頭をさげて ひれ伏す～



鎌倉時代の宗教的革新者で、病者や女性への差別の否定により、強く民衆の心をつかんだ時宗の開祖・一遍。SDGsが言われ、コロナ禍のいまこそ「平等」を求めた仏教者・一遍の思想から学ぶことは多い。四国に生まれた一遍は、一切を捨離して、あらゆる人々の救済を決意し、諸国を巡る遊行の旅の生涯を送った。ハンセン病の人々の救済活動は他にもあったが、当時は「非人」と呼ばれる人々は悪業の報いを受けた存在と捉えられていたが、一遍にはそのような差別観は全くなく、どのような人々に対しても区別なく救済活動をした。当時の“女性の穢れ”観念は、男性優位社会が成立していく中で女性支配のために歴史的に作り出されたものであった。そういう風潮の中で、一遍の平等思想は、本来の仏教思想に基づく平等論であり、かつ古代から民衆思想の根底に流れ続けていた平等思想が現れたものだった。一遍は語る、名号をとなえるとき一切衆生すべての生き物だけでなく山河草木あらゆるものが仏となっている・・と。また、「専ら平等心を起こして差別の思いを作すことなかれ。専ら慈悲心を発して他人の愁いを忘るることなかれ」と。平等の心で差別をするな、慈悲の心で他者の憂いを忘れるな～私たちは、見ず知らずの他者に対して、どれだけ心を向けることができているか！？  
(M生)

## \* TOPICS \* SDGsはじめの一步

7月27日午後足利市民活動センター相談室は、SDGs足利のみなさんによる“SDGsはじめの一步”で内容の濃いひとときとなった。単なる一過性のブームに終わらせることなく、またグローバル資本主義にとりこまれることなく、真のサステナビリティ（持続可能な）溢れるコモンズ（共有地）をめざす予感に満ちた時間を多くの参加者が持つことができました。



## \* 私のボランティアことはじめ \*

### ことばとえほんのおへや

中島 由貴子

わたしは15年間、言語聴覚士として就学前（0～6歳）のお子さんに対して相談や療育を行なってきました。具体的には、ことばが遅い、言葉が不明瞭、ことばがスムーズに出てこない、耳の聞こえが悪い、落ち着きがない、かんしゃくがある等のお子さんを担当させていただきました。15年間働く中で、もっと身近で気軽に相談できる場があっても良いのではないかと、障害や手帳の有無にかかわらずに通える場を設けることで、お子さんやご家族の笑顔を増やすことができるのではないかと強く思うようになりました。また、新たな挑戦として、小学生のお子さんに対して、すべての土台となる“聞く・話す・読む・書く”といった言語学習も行なっていきたい。そして、お子



さんの自信を育んだり、挑戦する気持ちや、失敗してもそこから立ち直る力をそだてて行きたいとも思っています。ことばの専門の言語聴覚士と絵本大好き絵本セラピストの資格を思う存分活かした場づくりをしたいと思っています。

「誰ひとりも取り残さない」が基本のSDGs（持続可能な開発目標）でも子ども支援は重要な位置にあります。この足利の地において多様多彩な可能性を秘めた子どもたちの“コモンズ（共有地）”としての「ひろば」をめざします。ご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

## \* サークル紹介 \*

### 市民農園『足利ポタジェガーデン』を開設します！

この企画は、多くの人々が共同で農耕作業に従事することで、協調性や共同の心が芽生える体験型農作業と位置づけました。市街地で行うことのファッション性や未使用農地の活用にもなりますが、もっと大きな取り組みです。市民目線による農耕作業を通じた持続的循環型社会の構築（SDGs）の基本を学ぶ第一歩といえます。理解者である土地所有者との出会いや、多くの協賛者に支えられて、来年1月から福居中里町で開園する農園の管理者をNPO法人が担います。



NPO 法人快活 担当 菅沼 一三雄

## \* INFORMATION \*

※コロナ感染対策により内容が変更・中止になる場合があります。）

### MERRY CHRISTMAS & A HAPPY NEW YEAR!

本年は、新型コロナウイルス感染症のパンデミックの影響下においても、コロナ後を見据え新しい価値を生み出す展望も少しずつ世界的に現れてきました。来たる2023年は、それぞれの分野におきまして、未曾有の変化が起ることが予測されておりますが、ボランティア・NPO活動の原点である“自発性”“利他心”を念頭におきながら、“協働”の実をあげるべく努力して参る所存ですので、皆さまの尚一層のご理解・ご鞭撻をお願い申し上げます。

足利市民活動センター長 鈴木光尚（NPO法人足利の風理事長）

## ☆年末年始休館日のお知らせ

12月29日～1月3日は休館日となります（12月28日は17時まで）

## ☆「まちの縁側」～読書サロンへのご招待～

★令和4年12月16日（金） 14:00～16:00

\*本「美智子さま心に響くすてきな御歌100選」

\*案内人：増田 律子さん

★令和5年1月20日（金） 14:00～16:00

\*本「トッコの愛の詩」（小曾根俊子）

\*案内人：新楽 正さん

■参加費：無料

■会場/問い合わせ：足利市民活動センター ☎44-7311

## ☆企画展（交流コーナー）

\*11月22日（火）～12月 1日（木） 銘仙リサイクルと足利古写真展  
& 足利風表紙展

\*12月 5日（月）～12月22日（木） NPO  
法人 足利歴史まちづくりの会展

\* 1月 4日（水）～ 1月12日（木） 初春を能面で寿ぐ展

\* 1月17日（火）～ 1月26日（木） 山川・長林寺の野鳥たち写真展

※展示時間・・・10:00～19:00 ただし最終日は15:00まで  
（12/19・土・日・祝日・第3月曜日は休館日）

## ☆相談室&講座

\*相談室 = 毎月第2・第4水曜 14:00～16:00

\*講座 = 毎月1回

※詳しくは、別紙参照

## 編集後記

今年も残りあとわずか。年内は国体もあり、数年ぶりにイベント事も開催され、少しずつですが活気が戻ってきたような気がします。とはいえ感染対策は必要なので、しっかり行いつつ、来年も過ごしたいものです。皆様にとっても良い1年になりますように。  
（すずうさぎ）